

「いのち」を考える きっかけづくりを！

理事長 成田久美子

この度、読売新聞三重版の教育特集にて、子どもたちに「いのち」の大切さや思いやりの心を伝える活動として、エフ・フィールドが紹介されました。総合的な授業などで様々な立場の大人たちや団体が、命について考える機会を提供している記事でした。多くの出前授業がある中、「子どもたちの心に響く体験」の一つとして取り上げていただけたことは、とてもうれしい出来事でした。活動の意義を改めて感じ、これからも「いのち」を考えるきっかけづくりを続けていきたいと思います。

この活動の原点！

2007年桑名市立大山田北小学校での
日野原重明先生による「いのちの授業」がきっかけとなった
素敵なお話が12年後に舞い込んできました、(´o`)

私が「いのちの授業」を受けたのは、小学生の時点で10年以上前のことですが、その時のことは鮮明に覚えています。講師として日野原重明先生が来てくださり、「いのち」について教えていただきました。

「人にとって幸せなことは『いのち』の長さではなく、自分の『いのち』が素晴らしいと思えること」という日野原先生のお言葉は幼かった自分の心にも響いたのをよく覚えています。この言葉は、医師を志す身としてより一層大切なことだと感じております。一生忘れない言葉に出会うことができ、本当にいい経験をさせてもらいました。私は今、東北大学医学部で医学を学んでいます。将来、誰かに感謝されて一生忘れられないような医師になれるようこれからも頑張っていきたいです。

《 石川 諒 》



長い年月、大変な活動を続けてこられた皆様、ご苦労が絶えなかったことと思ひます。日野原先生の授業を保護者として見学させていただいたときは、先生の一言一語に心が澄んでいく感じがし、やんちゃな子どもたちも先生のお顔を食い入るように見てお話を聞いていました。諒が東北大学医学部の入学2次試験の面接時に医学を目指したきっかけを先生方に聞かれた時、日野原先生の「いのちの授業」の話をしたらびっくりされて、「すごい小学校だね。」とおっしゃられたそうです。これからも、子どもたちの心に響く活動を応援しています。

《 母 》

* 写真は2007年8月28日に、石川諒さんら4年生が受けた授業風景です。



[読売新聞 令和2年1月30日掲載]

2019年度いのちの授業

【活動実績】

授業回数	85回
・訪問学校数	62校
・イベント 他	7回
・子ども	3,811人
・大人	1,508人

入会 & 継続のお願い

(4月～翌年3月)

ご理解ご支援に

心より感謝いたします。

ぜひ会員になって NPO 法人
エフ・フィールドを応援して
ください。

会報「たんぽぽ」にて活動の
様子をお伝えします。

詳しくはホームページで

エフ・フィールド

検索

<年会費>

正会員:	5,000円
応援会員: 1口	1,000円
法人会員: 1口	10,000円

昨年度の活動

三重



桑名市、員弁郡、いなべ市、鈴鹿市など、15校、20回の授業を実施しました。この活動も12年が過ぎ、当初授業を受けてくれた子どもたちが立派に成長し、大人になった様子を目や耳にすることも増え、改めて続けていく大切さを感じています。

伊賀



5期目を迎えた伊賀地区では、毎年度初めに、2学期に実施する授業をお申し込みいただく学校もあり、嬉しい気持ちいっぱい活動しております。今年度は、新しい仲間づくりのため、講師育成研修を伊賀で開きたいと思っています。

岐阜



毎年ご依頼いただいている小学校や、新しくお申し込みいただける小学校もあり「いのちの授業」が認知されていくのは、嬉しいばかりです。子どもたちのキラキラした目に応援されながら、これからも活動していきたいと思っています。

長崎



今年度初の授業は、初めての地域である大村市の小学校、4年生11名のやる気溢れる子どもたちでした。5つのメッセージの中から1つでも、心に響いた言葉を日々の生活で実践して、素敵な大人になってほしいと感じた時間でした。

兵庫



「全国心臓病の子どもを守る会兵庫県支部」から始まり、昨年度に続いて2名が堂々の授業デビュー。自主的に冬休み中、神社の掃き掃除をした6年生が始業式で紹介され、4年生で出前授業を受けた子どもたちの心が育っていることも嬉しかったです。

愛知



担当された先生が新しい赴任先に呼んでくださり新しい動きがありました。そんな中で「誰かのために使うとは？」の問いに、「助けあうこと！」と答えてくれた児童の言葉に、まさにその通りと感動しました。未来を拓いていってほしいです。

関東



小学校の教室での授業が基本ですが、学年合同などの場合、体育館などで行うこともあります。関東支部では大きなホールでイベントの一環として出前授業を実施しました。臨機応変な対応で、大人数でもわかりやすい授業に努めています。

奈良



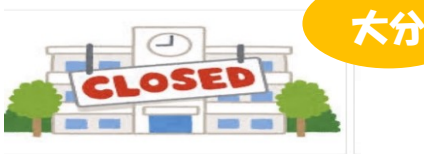
2年前に発願した「木村悠方子さん講演会と小林勇輝さんの奈良東大寺での個展のコラボ実現！」が見事に花咲きました。いのちの授業も子どもたちだけでなく、PTAや教員研修でも実績をあげ、ワンチームで仲良く愉快に盛り上がった年となりました。

長野



前年に続き高校からの授業依頼があり、高校での授業は2校になりました。その内1校では、台風19号での千曲川決壊直後の授業で、中には親族が被害にあった生徒もいたため、いのちに対する気持ちが違ったように感じました。

大分



お申し込みいただいた出前授業が3月の予定だったため、新型コロナウイルス感染対策による全国的な休業期間と重なり、実施できず残念でした。来年度に繋げたいです。

木村悠方子さん講演会と myakujin(小林勇輝)さん

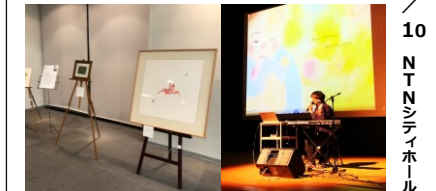
ライブアート展コラボ企画 (奈良) 10 / 14 東大寺小ホール



イベント

教科書掲載！ 弓削田健介さん あなたにありがとうコンサート

& 小林勇輝さん作品展示 (桑名) 11 / 10 N T N シティホール



深イ話



感想ノートを送った際「サプライズの感想ノート、20歳まで取っておいて、子どもが生まれた年のワインとともに、成人式の日に渡そうと思います。」とのお母様からのメッセージ！！私たちの想いそのもので嬉しかったです。

講師育成研修



第32回 10/26 6名 <東京> 初の『講師育成』を開催できたことは関東支部にとって大きな出来事でした。子どもたちの自己肯定感を高める必要がある今、益々いのちの授業の大切さを実感します。

たんぽぽ

2020 年 4 月 第 6 号

発行：特定非営利活動法人 エフ・フィールド

発行者：代表 成田久美子

住所：三重県桑名市陽だまりの丘7-2504

TEL/FAX 0594-32-1326

E-mail : info@ffield.jp

URL : https://www.ffield.jp

